

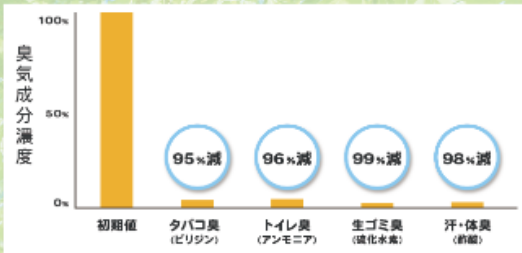
当院は次亜塩素酸水を採用しています

次亜塩素酸ナトリウム水は一切使っていません

G MIST

特許製法次亜塩素酸水 ジーミスト

消臭



手をかざすと
センサーが反応し自動噴霧
自動除菌液噴霧器



アルコール・界面活性剤不使用・
無香料で環境にもやさしく
安心・安全にお使いできます。
また、衣類への漂白性もありません。



G MISTで
様々なニオイ問題を解決

除菌

	食中毒菌	カビ菌	ウイルス	芽胞菌	消臭力	保存性	漂白性	可燃性	手荒れ
エタノール(アルコール)	○	○	×	×	×	○	なし	あり	あり
G MIST	○	○	◎	◎	◎	○	なし	なし	なし
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	△	△	×	○	あり	なし	あり

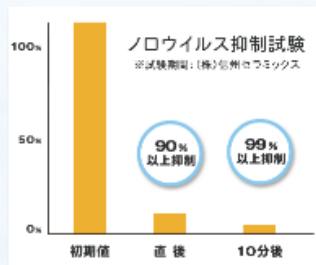
消毒除菌効果の高い塩素系消毒剤「次亜塩素酸ナトリウム」。使用する際は、原液を希釈(数十倍～数百倍)、十分な換気、酸性の強い洗剤と混ぜると有毒ガスが発生するなど取り扱いに注意が必要です。この「次亜塩素酸ナトリウム」よりも「除菌力・即効力・安全性・消臭力」が優れているのが「次亜塩素酸水」です。しかし、次亜塩素酸水は紫外線に弱く、何にでも反応して簡単に劣化してしまいます。優れた除菌・消臭力があっても、管理が難しく、また手間のかかるものでした。

G MIST は世界で初めて次亜塩素酸水の長期保存に成功。製造特許を取得した新しい次亜塩素酸水です。

ウイルス抑制

アルコールでは、ノロウイルスを抑制できません。
芽胞菌など強い膜を作る菌にも効果はありません。

G MISTは、
アルコールでは対応できない
菌・ウイルスの問題を解決



プロの現場で認められた G MIST



他に、介護・福祉施設、病棟、ホテル・旅館、鉄道施設、ゴミ処理・リサイクル施設、動物保護施設、スポーツ関連施設、水害(浸水)後の除菌・消臭、など

次亜塩素酸ナトリウム水をお勧めしない理由
自作での次亜塩素酸ナトリウム水の作成は危険です。
詳しくは裏面に記載しています

次亜塩素酸ナトリウム水は簡単に作れますが・・・ 専門知識がないと非常に危険です。

①塩素ガス発生装置となりうる危険性

次亜塩素酸ナトリウム+酸性化合物 = 塩素ガス

次亜塩素酸ナトリウムは殺菌作用があり、水道水などにも使われていますが、非常に強い毒性も持ち合わせている物質です。

まぜるな危険の洗剤（次亜塩素酸ナトリウム水）で発生する**塩素ガス**には、独特の刺激臭があります。

そしてこのガスを吸ったり触れたりすると、呼吸器や目、口腔内の組織を破壊する作用があります。

ガスが発生したときに目や鼻、のどに刺激を感じるのはこのためです。高濃度の塩素ガスを大量に吸ったりすることで塩素ガス中毒症になり、ひどい場合には死に至る場合もあります。

このように、**塩素ガスは危険なガス**といえます。



②トリハロメタンガスの発生となりうる危険性

次亜塩素酸ナトリウム+フミン質 = トリハロメタンガス

フミン質は腐食質ともいい、植物の枯死体が微生物によって分解物された分子量数百から数十万の高分子有機物。褐色のフミン酸、フルボ酸等が含まれる。フミン酸の多くは水道の一般的な浄水処理で除去できるが、**フルボ酸は除去できない**。水道水の浄水過程で消毒のために添加された塩素がフミン質と化学反応し、有害な**トリハロメタン**を生成するとされる。

トリハロメタンは、

中枢機能低下、肝機能や腎機能への影響のほか、発ガン性や催奇形性についても指摘されており、

妊娠初期の女性が高濃度（0.075 mg/L以上）の水道水を大量に飲むと流産の率が高くなるとの報告もある。

厚生省より1981年総トリハロメタン濃度として年間平均値0.10mg/l以下の実施が指示された。

以上が次亜塩素酸ナトリウム水をお勧めできない理由です。